

2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 原田工業株式会社
 コード番号 6904 URL <https://www.harada.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 三宅 康晴
 (氏名) 上條 洋一
 TEL 03-3765-4321

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,750	11.8	23		180		2,030	
2023年3月期第1四半期	9,619	3.2	140		34		45	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,347百万円 (394.1%) 2023年3月期第1四半期 272百万円 (68.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	93.38	
2023年3月期第1四半期	2.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	37,511	12,405	33.1	570.36
2023年3月期	40,131	11,166	27.8	513.38

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 12,405百万円 2023年3月期 11,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		5.00	5.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	1.9	100		400		1,400		64.37
通期	40,000	5.0	300		100		1,500		68.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	21,758,000 株	2023年3月期	21,758,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	7,268 株	2023年3月期	7,218 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	21,750,772 株	2023年3月期1Q	21,750,782 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結損益計算書関係)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国経済がゼロコロナ政策解除により持ち直しを示しましたが、米欧経済の物価高や金融引き締めの影響等により緩やかに減速いたしました。また、材料費の高止まりや、一時期に比べ緩和傾向を示しているものの半導体不足をはじめとした供給制約等が継続していることに加え、米欧のインフレ政策と成長の両立、中国経済の回復、政策支援のもとでの投資拡大等、経済の不確実要因も数多く存在しており、依然として先行きの不透明な状況となっております。

当社グループの属する自動車業界におきましては、前第1四半期連結累計期間に比べると増産となったものの、一部の国や地域における生産調整の影響等によりコロナ禍以前の自動車生産台数を回復するまでには至っており、また材料費の高止まりに加え、為替の影響等もあり、引き続き、大変厳しい事業環境となっております。

このような外部環境の変化及び足元の状況に鑑み、当第1四半期連結累計期間からは、「各ビジネスの収益性改善」、「コスト構造改革」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する「収益構造改革」に集中して取り組んでまいりました。

一方、中長期的な視点では、車載通信の多様化、自動運転の普及、自動車の所有から共有へといった自動車価値の変化等、自動車業界を取り巻く環境も変化しており、このような環境に鑑み、中長期経営の方向性として、目指す姿を「当社は、車載アンテナのトップ企業であり続けます。また、周辺事業を拡大していくことにより収益基盤を確立します。加えて、当社技術を活用し、新規事業分野を開拓します。」、また組織運営のあり方（3C+S）を「様々な変化をプラス思考でチャンスと捉え、積極果敢にチャレンジし、自分自身をそして組織をチェインジしていきます。そうしたことをスピード感を持って実践します。」と定め、コネクテッドが実現する豊かなカーライフに貢献することを目指してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、世界の自動車生産台数が前年同期比で増産となったことや、従前からの販売活動を強化・継続した結果、107億50百万円（前年同期比11.8%増）となりました。利益面については、材料費の高止まりに加え、為替影響による原価率の上昇等により、営業損失は23百万円（前年同期は営業損失1億40百万円）となりました。なお、固定資産売却益として特別利益に計上している遊休資産の譲渡に伴う租税公課約40百万円を販売費及び一般管理費として計上しております。経常損失は支払利息や為替の影響等により1億80百万円（前年同期は経常損失34百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は遊休資産の譲渡等により20億30百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失45百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①日本

自動車生産台数の回復等により、外部売上高は39億8百万円（前年同期比32.4%増）、セグメント間の内部売上高は3億36百万円（同30.5%減）、営業利益は57百万円（前年同期は営業損失83百万円）となりました。

②アジア

アジア市場における自動車生産台数は回復傾向にあったものの一部の地域における生産調整や、材料費高騰の影響等により、外部売上高は20億17百万円（前年同期比13.4%減）、セグメント間の内部売上高は42億51百万円（同12.2%減）、営業損失は82百万円（前年同期は営業利益41百万円）となりました。

③北中米

北中米市場における自動車生産台数の回復や為替の影響等により、外部売上高は31億3百万円（前年同期比6.8%増）、セグメント間の内部売上高は6百万円（同94.3%減）となりましたが、材料費高騰の影響等により、営業利益は70百万円（同27.6%減）となりました。

④欧州

欧州市場における自動車生産台数の回復や為替の影響等により、外部売上高は17億21百万円（前年同期比20.2%増）、セグメント間の内部売上高は3億35百万円（同42.0%増）、営業利益は7百万円（前年同期は営業損失1億81百万円）となりました。

なお、セグメントの売上については外部顧客に対する売上高とセグメント間の内部売上高を記載しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は274億60百万円（前連結会計年度末297億8百万円）となり、22億48百万円減少いたしました。これは主に「現金及び預金」が12億52百万円、「商品及び製品」が7億63百万円減少したことによるものであります。固定資産は100億50百万円（前連結会計年度末104億23百万円）となり、3億72百万円減少いたしました。これは主に「投資その他の資産」が1億25百万円増加したものの、「有形固定資産」が4億98百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は375億11百万円（前連結会計年度末401億31百万円）となり、26億20百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は235億22百万円（前連結会計年度末274億7百万円）となり、38億84百万円減少いたしました。これは主に「短期借入金」が27億13百万円、「支払手形及び買掛金」が6億39百万円、「1年内返済予定の長期借入金」が5億円減少したことによるものであります。固定負債は15億82百万円（前連結会計年度末15億57百万円）となり、24百万円増加いたしました。これは主に「退職給付に係る負債」が27百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は251億5百万円（前連結会計年度末289億65百万円）となり、38億59百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は124億5百万円（前連結会計年度末111億66百万円）となり、12億39百万円増加いたしました。これは主に「為替換算調整勘定」が6億99百万円減少したものの、「利益剰余金」が19億22百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,970,720	4,718,373
受取手形、売掛金及び契約資産	7,865,174	7,726,310
商品及び製品	7,465,703	6,701,786
仕掛品	838,107	789,497
原材料及び貯蔵品	6,654,060	6,471,908
その他	964,018	1,103,387
貸倒引当金	△49,079	△51,144
流動資産合計	29,708,706	27,460,119
固定資産		
有形固定資産	6,882,225	6,383,913
無形固定資産	146,263	146,550
投資その他の資産		
その他	3,404,790	3,531,185
貸倒引当金	△10,253	△10,763
投資その他の資産合計	3,394,537	3,520,422
固定資産合計	10,423,026	10,050,886
資産合計	40,131,732	37,511,006
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,042,829	2,403,350
電子記録債務	752,007	684,847
短期借入金	19,219,451	16,505,830
1年内返済予定の長期借入金	500,000	—
未払法人税等	666,820	1,641,031
賞与引当金	267,683	284,410
その他	2,958,751	2,003,453
流動負債合計	27,407,544	23,522,923
固定負債		
退職給付に係る負債	250,282	278,259
その他	1,307,385	1,304,149
固定負債合計	1,557,667	1,582,408
負債合計	28,965,211	25,105,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,019,181	2,019,181
資本剰余金	1,859,981	1,859,981
利益剰余金	5,954,733	7,876,969
自己株式	△2,446	△2,486
株主資本合計	9,831,450	11,753,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,983	64,431
為替換算調整勘定	1,150,421	450,670
退職給付に係る調整累計額	137,665	136,926
その他の包括利益累計額合計	1,335,070	652,028
純資産合計	11,166,521	12,405,674
負債純資産合計	40,131,732	37,511,006

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	9,619,688	10,750,818
売上原価	7,942,968	8,918,131
売上総利益	1,676,720	1,832,686
販売費及び一般管理費	1,817,708	1,856,267
営業損失(△)	△140,988	△23,580
営業外収益		
為替差益	88,892	—
助成金収入	15,284	11,483
その他	46,161	37,823
営業外収益合計	150,338	49,307
営業外費用		
支払利息	43,357	165,308
その他	544	41,311
営業外費用合計	43,901	206,619
経常損失(△)	△34,551	△180,892
特別利益		
固定資産売却益	1,117	3,380,350
特別利益合計	1,117	3,380,350
特別損失		
固定資産除却損	5,486	56
その他	69	—
特別損失合計	5,556	56
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△38,990	3,199,401
法人税、住民税及び事業税	115,791	1,242,753
法人税等調整額	△109,690	△74,341
法人税等合計	6,100	1,168,412
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45,091	2,030,989
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△45,091	2,030,989

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△45,091	2,030,989
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,307	17,447
為替換算調整勘定	316,956	△699,751
退職給付に係る調整額	4,253	△738
その他の包括利益合計	317,901	△683,042
四半期包括利益	272,810	1,347,947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272,810	1,347,947
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 固定資産売却益

当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

当社及び当社連結子会社所有の不動産等を譲渡したことによる固定資産売却益を特別利益に計上したものであります。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	2,951,130	2,330,555	2,906,190	1,431,811	9,619,688	—	9,619,688
セグメント間の内部売上高又は振替高	483,757	4,841,908	122,671	236,101	5,684,437	△5,684,437	—
計	3,434,887	7,172,463	3,028,862	1,667,913	15,304,126	△5,684,437	9,619,688
セグメント利益又は損失(△)	△83,460	41,410	97,395	△181,265	△125,918	△15,069	△140,988

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△15,069千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	3,908,491	2,017,785	3,103,385	1,721,155	10,750,818	—	10,750,818
セグメント間の内部売上高又は振替高	336,454	4,251,551	6,980	335,358	4,930,345	△4,930,345	—
計	4,244,946	6,269,336	3,110,365	2,056,514	15,681,163	△4,930,345	10,750,818
セグメント利益又は損失(△)	57,362	△82,436	70,547	7,574	53,047	△76,628	△23,580

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△76,628千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。